

★ 第 148 回 日本社会分析学会例会プログラム ★

日程:2024 年 12 月 21 日(土)~22 日(日)

会場:佐賀大学(佐賀県佐賀市本庄町 1)

農学部 1 号館(第 2・第 3 講義室)

※持ち時間は S:30 分(報告 20 分質疑 10 分)、L:60 分(報告 30 分質疑 30 分)です。対面でご報告の場合、レジュメや資料は 30 部程度ご準備ください。会場では報告にてプロジェクターが使えます。

※例会会場での対面とオンライン配信を組み合わせて行います。ただし当日、配信に十分な通信環境となる可能性があることもご了解ください。

※報告者の方は、オンライン配信時に共有可能な資料についてもご準備ください(形式は word でも PDF でも ppt でも、一般的なものであれば構いません。事前に事務局と打ち合わせをさせてください)。

12 月 21 日(土)

※対面開催+オンライン配信です。オンライン配信は zoom で行いますので、参加される方は各自ご準備をお願いいたします。配信 URL は <https://x.gd/olxVU> です(URL を短縮しています。2 日間共通)。QR コードは↓

臨時理事会 11:00~12:20(会場:農学部 3 号館 3-109)

※理事の先生方には後日ご出欠をお尋ねいたします。



開 会 12:30(会場:農学部 1 号館第 2・第 3 講義室)

自由報告部会 I (12:30~17:10)

1.「地方都市における子ども食堂の実態—山口県下関市の子ども食堂の調査から」(S)

吉武 理大(松山大学)

2.「就労継続支援 B 型事業所における障害者の自立促進と課題—飲食店での訓練を通じて」(S)

正木 真一郎(熊本大学大学院)

3.「高齢者が放送大学で学ぶこと—放送大学熊本学習センターでの調査から」(S)

陳 嘉韻(熊本大学大学院)

4.「農協女性部の活動が農村女性に与える影響—JA 糸島女性部の事例をもとに」(S)

坪田 優花(九州大学大学院)

休憩(10分)

5.「有限責任の地域コミュニティにおける互酬性の探究」(S)

三隅 一人(九州大学)

6.「湯布院における農家の景観保全—観光事業者との連携を軸として」(S)

富山 雄太(熊本大学大学院)

7.「福岡市における在日ネパール人の社会参加の現状と課題—日本人との関係形成に注目して」(S)

山田 真理子(九州大学大学院)

8.「都市近郊人口増加地域における U ターン者の役割についての考察

—福岡県糸島市前原北部地域を事例として」(S) 安本 祥子(九州大学大学院)

9.「難治性の病いを抱えた若者の生活上の困難—IBD(炎症性腸疾患)と診断された人々の語りから」(S)

真田 杏梨子(九州大学大学院)

休憩(10分)

臨時総会 17:20~18:00(農学部 1 号館第 2・第 3 講義室)

懇親会 18:30~(かささぎホール) 会費 5,000 円

12月 22日(日)

※対面開催+オンライン配信です。オンライン配信はzoomで行いますので、参加される方は各自ご準備をお願いいたします。配信 URL は <https://x.gd/olxVU> です(URLを短縮しています。2日間共通)。QRコードは↓



自由報告部会Ⅱ (10:00~12:00) (会場農学部1号館第2・第3講義室)

1. 「福祉的実践の世俗化と神聖化—天理教里親の養育技法を事例に」(S) 桑畠 洋一郎(山口大学)
2. 「『ポスト「農的・社会』を考える』(仮)(L) 徳野 貞雄(トクノスクール・農村研究所)
3. 「ある査読、或いは、ある幻滅—多少の提案も含めて、某社会学会機関誌への投稿経験から」(S) 山本 努(神戸学院大学)